

日本建築学会関東支部歴史意匠専門研究委員会主催シンポジウム

関東の昭和後期の市庁舎建築

2018年3月2日

日本建築学会関東支部

シンポジウム 「関東の昭和後期の市庁舎建築」 資料集

目次

1. 趣旨説明

- ・ 関東の昭和後期の市庁舎建築 -調査とシンポジウムの開催について-
渡邊美樹 (足利工業大学) 1

2. 各都県報告

- ・ 群馬県における昭和後期の市町村庁舎について
二村 悟 (工学院大学客員研究員/日本大学研究員) 4
- ・ 栃木県 -市町村合併前後の庁舎建築-
渡邊美樹 (足利工業大学) 8
- ・ 茨城県の県市町村庁舎
水野僚子 (日本大学生産工学部) 10
- ・ 埼玉県の市区町村庁舎
安野 彰 (日本工業大学) 12
- ・ 千葉県における戦後庁舎建築の調査報告
藤田康仁 (東京工業大学) 14
- ・ 東京都区部の庁舎
平井直樹 (清水建設) 18
- ・ 東京都23区外の市庁舎建築の調査報告
守田正志 (横浜国立大学) 22
- ・ 神奈川県のある市区町村庁舎建築
海老澤模奈人 (東京工芸大学) 24
- ・ 山梨県の市庁舎及び町村役場庁舎建築 -昭和後期から平成まで-
杉山経子 (杉山経子建築+デザイン研究室) 28
- ・ 「関東の昭和後期の市庁舎建築」に見る特質と傾向
藤木竜也 (千葉工業大学) 30

3. 寄稿論文

- ・旧高崎市本庁舎ならびに議会棟について -井上房一郎と谷口吉郎-
星 和彦 (前橋工科大学) 32

4. 調査報告

- ・一次調査リスト、実地調査報告について 34
- ・一次調査リスト 36
- ・実地調査報告 56

5. 資料

- ・「横浜市庁舎の保存活用に関する要望書」 90
- ・「横浜市庁舎についての見解」 91